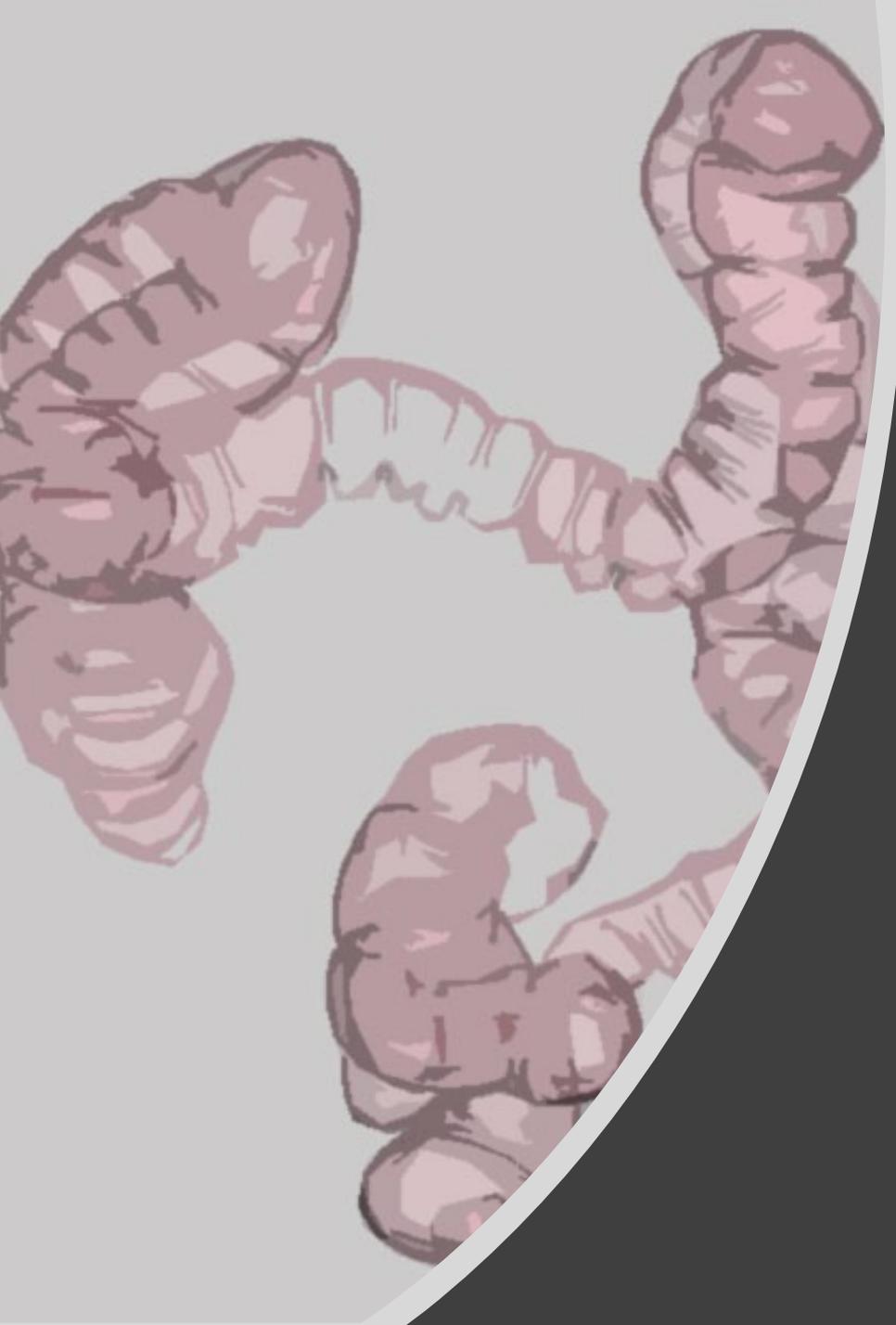


CTCメルマガ vol.19  
2023.6.23

症例提示 古今東西  
(南風病院)

Presented by Daisuke Tsurumaru  
Radiology Dept. Kyushu Univ.

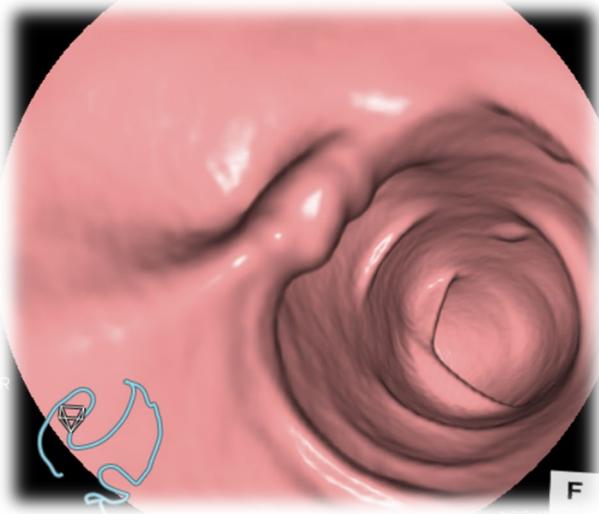


今回症例をいただいたご施設は、以前より大腸CTを積極的に行われている鹿児島県の南風病院です。

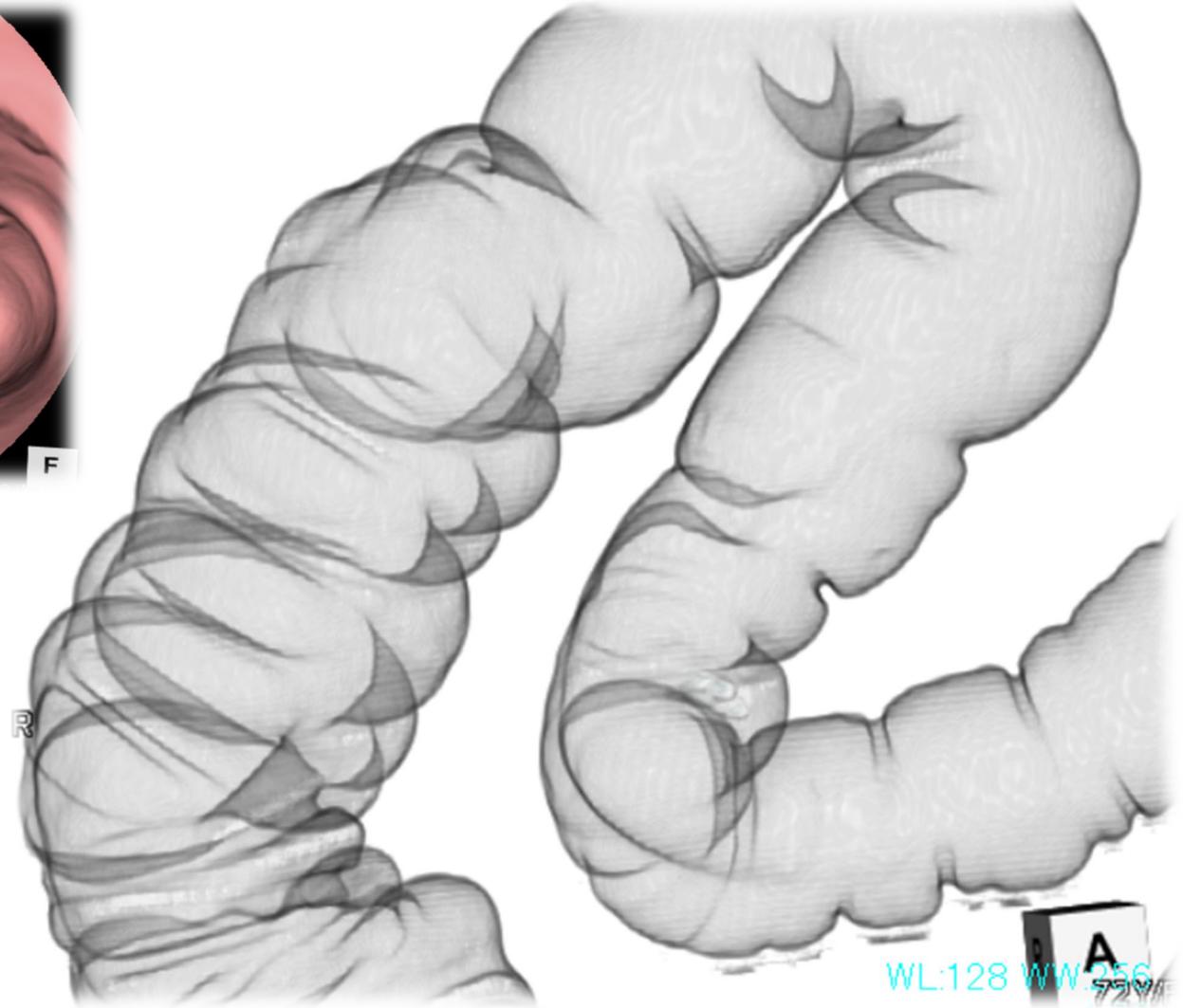


ではさっそく、大腸CTをご覧ください。

どこにどんな異常がありますか？  
難易度高いです (^-^;



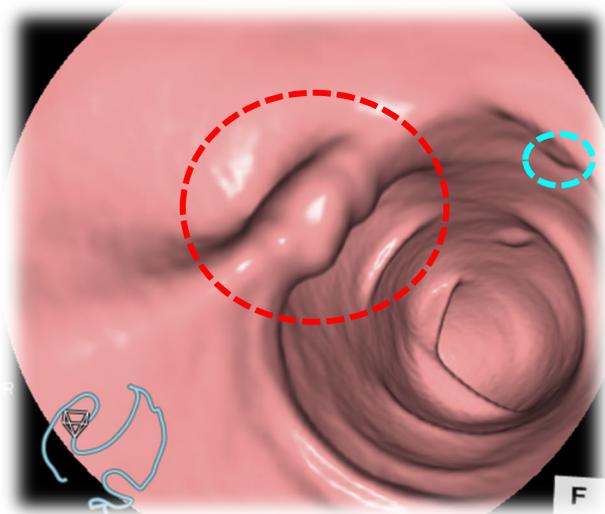
仮想内視鏡



仮想注腸

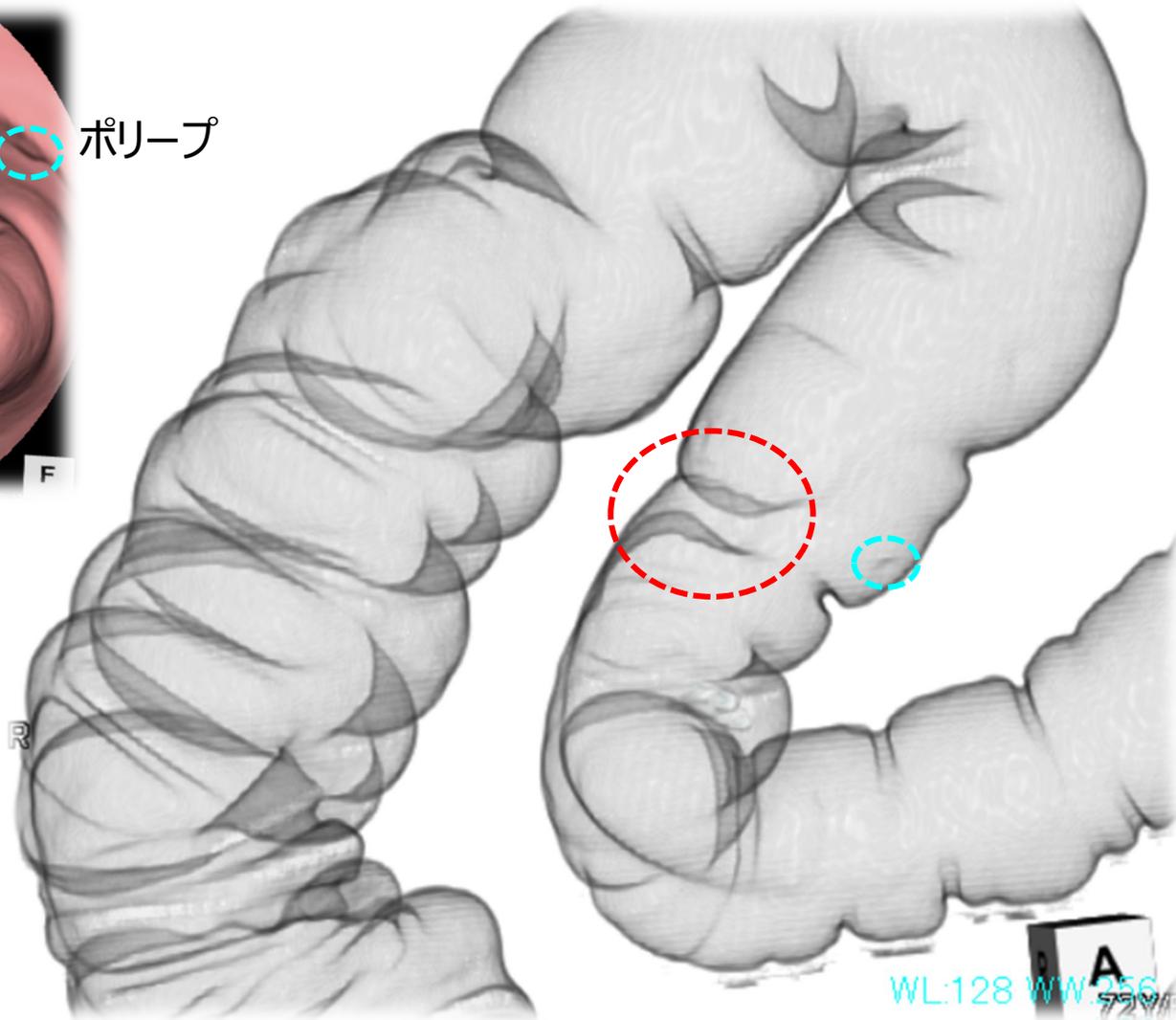
# コレです！

ヒダの腫大があり、表面凹凸不整な隆起が疑われます。  
小さなポリープも目印！



ポリープ

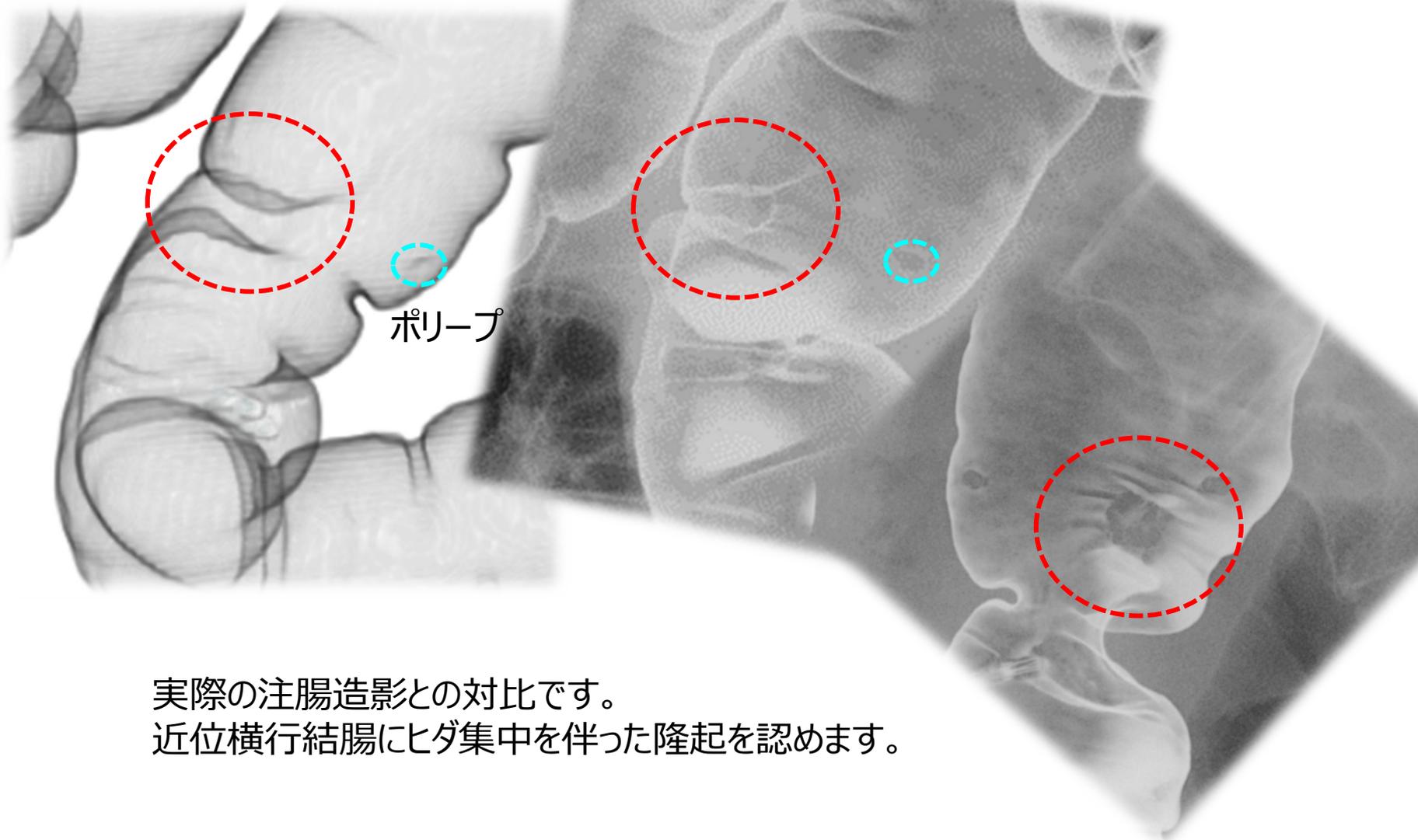
仮想内視鏡



仮想注腸

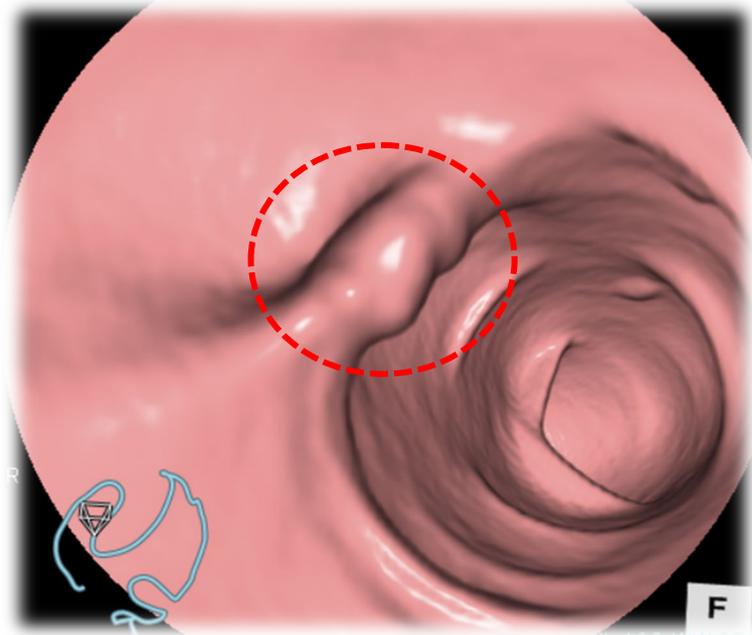
仮想注腸造影

注腸造影

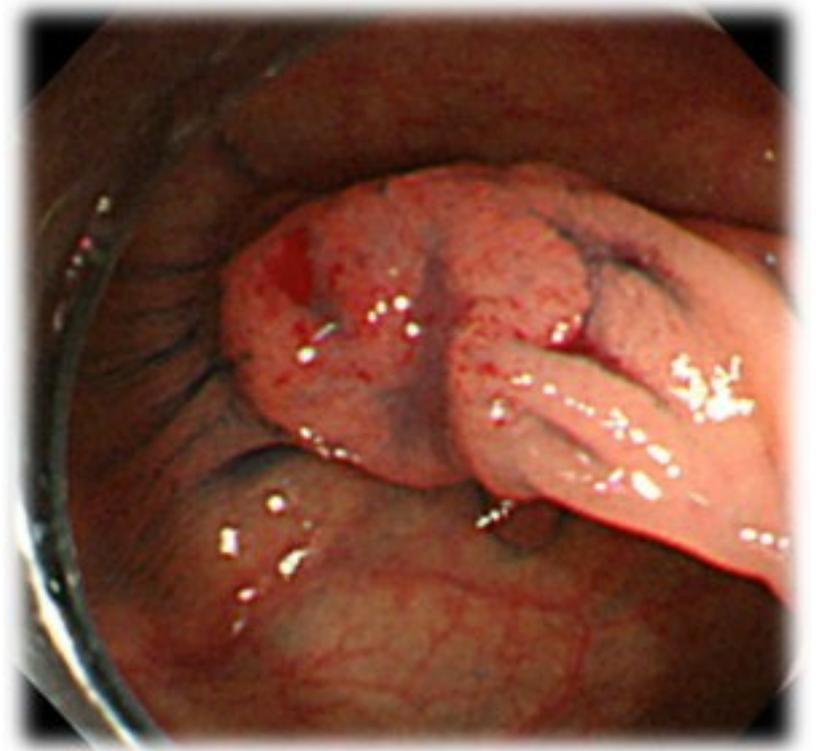


実際の注腸造影との対比です。  
近位横行結腸にヒダ集中を伴った隆起を認めます。

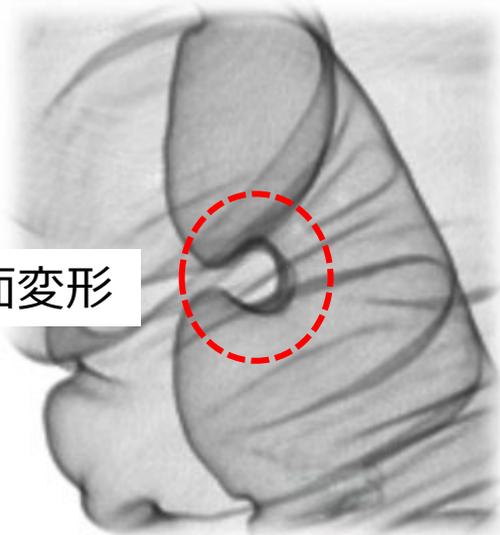
仮想内視鏡



光学内視鏡

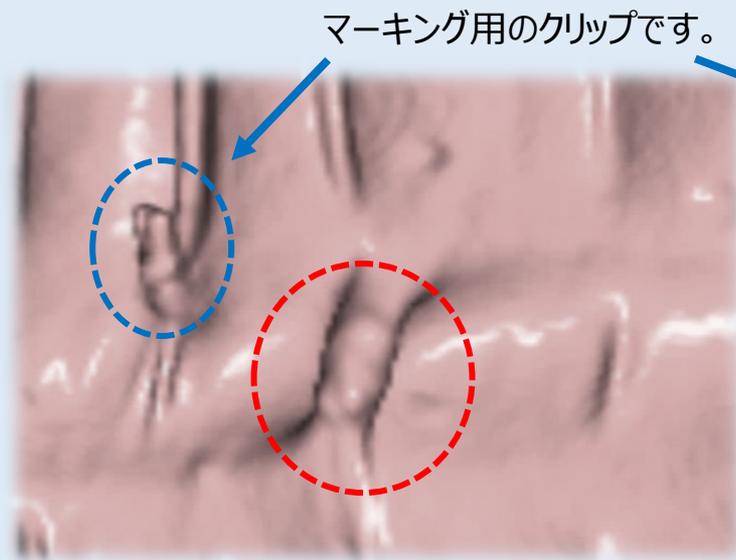


高度の側面変形

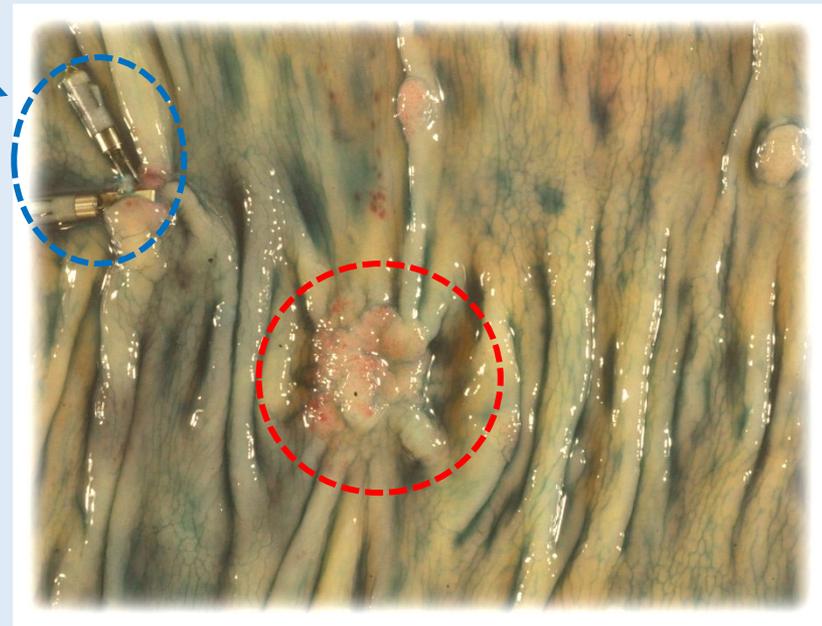


実際の内視鏡でも、明らかなヒダ集中を伴った丈の低い隆起性病変で、中心部は陥凹しています。通常観察だけでも、sm深部浸潤以深を疑う大腸癌と思われます。

本症例は外科手術が施行され、以下の病理結果でした。



マーキング用のクリップです。



仮想展開像

**横行結腸癌、2型、10×10mm、深達度SS(漿膜浸潤)**

小さい病変ですが、進行癌です。大腸CTでは必ず指摘したい病変です。

南風病院 淵脇様、症例を提供いただきありがとうございました！